

I D : @PATIENTID @USERSECTION

氏名 : @PATIENTNAME

生年月日 : @PATIENTBIRTH2

性別 : @PATIENTSEXN

綾部市立病院 化学療法  
標準プロトコール／治療計画書 [No.296]  
当レジメンの2022年度実施状況: 0件

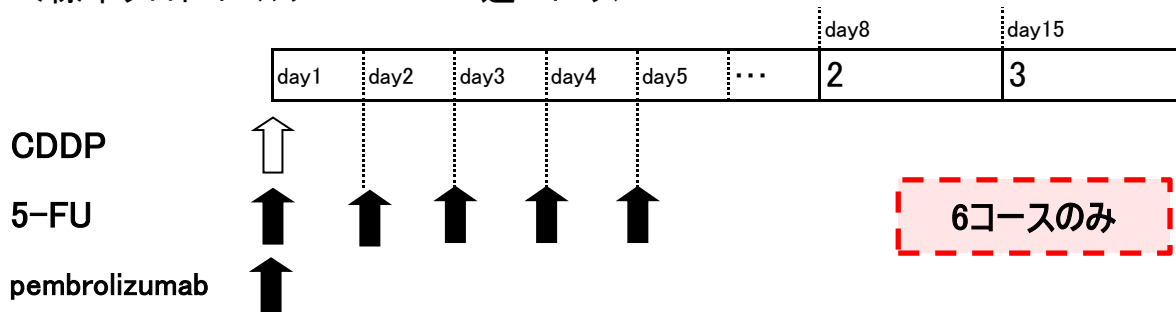
## 食道 FP + pembrolizumab

### <対象>

- 化学療法歴のない根治切除不能な進行・再発の食道癌患者
  - 下記に該当する患者に対する本剤の投与及び使用方法については、本剤の有効性が確立されておらず、本剤の投与対象とはならない。
    - ・手術の補助療法
- (令和3年11月改訂のペムブロリズマブ最適使用推進ガイドラインに基づく)

### <標準プロトコール>

3週1コース



### <注意点・副作用>

- ・本レジメンを6コース投与後は、No.298食道FU+pembrolizumab maintenanceまたはNo.240食道pembrolizumab 200mg/body q3wあるいはNo.249食道pembrolizumab 400mg/body q6wに従って投与すること。
- ・KEY NOTE-590試験では、FUおよびpembrolizumabの投与期間は約2年(3週間間隔投与で35コース)であった。

### <患者情報>

身長 \$HEIGHT01cm 体重 \$WHEIGHT kg 体表面積 \$身体情報 m<sup>2</sup>  
(DuBois式)

### <使用薬剤・投与量>

シスプラチン 80mg/m<sup>2</sup> ⇒ mg day1

フルオロウラシル 800mg/m<sup>2</sup>/day × 5 ⇒ mg day1 ~ 5

ペムブロリズマブ 200mg/body ⇒ 200 mg day1

### <治療計画>

#### ● 切除不能進行再発

開始 年 月 日 ~ 6コース

主治医

指導医

主治医の先生へ) 治療開始時に患者情報・治療計画を記入し、薬剤部まで提出してください。